

第11号様式の10(第5条関係)

政務活動記録簿(年会費負担)

会派・議員名 中野雅史

年月日	令和3年4月1日他			
年会費名	新生奈良研究会 年会費			
相手方	新生奈良研究会			
年会費支払目的	情報を収集し、議会での質問などに役立てる為			
按分率の説明	按分率 75.0% (懇談会の費用を除いて充当)			
活動内容等 ※年会費支払いの効果を明記のこと くえ	<p>◆本会の活動内容 県政全般に関する講演会・テーマを設定した県外視察など</p> <p>◆本会の活動頻度 年4回開催の講演会開催、2回の研修会 他</p> <p>◆参加者の状況 経営者、団体役員、地方議員など100名程度の参加 県内外の情報を収集し、議会での質問に役立てた</p>			
経費	項目	金額	内容	領収書番号
	年会費	30,000円	令和3年4月～令和3年9月分	1.
	"	30,000円	令和3年10月～令和4年3月分	74
合計 60,000円 充当額 60,000円×75.0% = 45,000円				
備考	添付資料：会規約			

注 年会費支払いの規約や会報の表紙等を添付してください。

新生奈良研究会規約

- 第1条 名 称 この会は新生奈良研究会という。
- 第2条 目 的 未来に向かって新たな奈良県の創造、地域発展、政治・経済・文化の向上を目指し、会員相互に情報と意見を交換。また県内外の各界専門家、有識者を招いて研修、意見交流会を行い、その方途策定の研究をすることを目的とする。
- 第3条 事 業 本会は奈良市を主会場に原則として年4回の定例講演会並びに意見交流会を開催する。また、隨時、研修視察会も行う。
- 第4条 広 報 この会で論議され、提案された内容は、奈良新聞社発行の新聞紙面で掲載、広くアピールする。
- 第5条 会 員 会員は本会の目的に賛同する法人、及び個人で構成する。なお、会の内容により会員外の参加を認めることができるものとする。
- 第6条 入退会 入会に際しては入会金3万円を添え、入会申込書の提出を必要とする。退会は申し出があった会計年度末での退会とする。また、会員は申し出がない限り自動継続とする。
- 第7条 会 費 年会費は6万円とする。但し研修視察会などの特別な経費は別途徴収する。
- 第8条 会計年度 会計年度は毎年10月1日より、翌年9月末日とする。
- 第9条 規則改定 規則の変更は諸般の事情を考え、隨時、必要とあれば行う。
- 第10条 事務局 本会の事務局は、奈良市法華寺町2番地4 奈良新聞社内に設置する。

(令和元年5月5日改訂)

以上

第11号様式の10（第5条関係）

政務活動記録簿（年会費負担）

会派・議員名 中野雅史

年月日	令和3年4月1日他		
年会費名	JAならけん大和郡山市経営者クラブ 年会費		
相手方	JAならけん大和郡山市経営者クラブ		
年会費支払目的	県内外の農業経営、県特産物の販売などの情報を収集し、県の農業政策などの議会での質問などに役立てる為		
按分率の説明	按分率 66.6% (懇談会の費用を除いて充当)		
活動内容等	<p>◆本会の活動内容 県農業経営、人材育成など全般に関する講演会・県外視察、農業経営者との情報交換、勉強会など</p> <p>◆本会の活動頻度 年2回程度の講演会及び意見交換会と視察研修会、年数回の地域活動など</p> <p>◆参加者の状況 農業経営者、農協関係者、地方議員など 県内の農業に関する情報収集に役立てた</p>		
※年会費支払いの効果を明記のこと			
経費	項目	金額	内容
	年会費	8,334円	令和3年4月・5月
	年会費	41,666円	令和3年6月～令和4年3月
	合計 50,000円 50,000円×66% = 33,000円充当		
備考	添付資料：会規約		

注 年会費支払いの規約や会報の表紙等を添付してください。

JAならけん大和郡山市経営者クラブ規約

(名称)

第1条 本会はJAならけん大和郡山市経営者クラブと称す。

(事務局)

第2条 本会の事務局は、奈良県農業協同組合郡山・生駒地区統括部統括課に置く。

(目的)

第3条 本会は、会員の連絡を密にし、親睦を図り、情報交換や勉強会を行い、眞の経営者をめざして経営者能力を高めるとともに、ゆとりとうるおいのある生活がおくれるよう研鑽を積む。また、地域でのコミュニケーションを深め、地域社会の活性化に寄与することを目的とする。

(組織)

第4条 本会は、郡山・生駒地区管内の農業経営者及び会長並びに役員会において認められた者で、この規約を認める者で組織する。

(事業)

第5条 本会は、前条の目的を達成するため、農協や公的機関などの協力を得て、次の事業を行う。

- (1) 会員相互の連絡強調に関する事業
- (2) 会員相互の研究に関する事業
- (3) その他本会目的達成に必要な事業

(役員)

第6条 本会は、下記の役員を置く。

会長	1名	副会長	若干名
会計	1名	監事	2名
顧問	1名		

(役員の選出と任務)

第7条 役員の選出並びに任務は、次の通りとする。

- (1) 役員は、総会において会員より選出し、承認を受ける。
- (2) 会長は、会務を総理する。
- (3) 副会長は、会長を補佐し、会長事故ある時はこれに代わる。
- (4) 会計は、会計事務を担当する。
- (5) 監事は、会務を監査する。
- (6) 顧問は、会長から任命され、会長を補佐する。

(役員の任期)

第8条 役員の任期は2年とし、再任を妨げない。

(会員の種類及び運営)

第9条 本会の会合の種類及び運営は、下記の通りとする。

- (1) 総会は、年1回これを開く。
- (2) 役員会は、役員で構成し、会務を執行する。
- (3) 総会及び役員会は、会長がこれを召集し、出席者の過半数をもって可決する。

(総会の議決事項)

第10条 総会は、最高の議決機関であつて、次の事項は、総会の議決を得なければならない。

- (1) 事業報告並びに決算
- (2) 事業計画並びに予算
- (3) 規約の改正

(部会)

第11条 本会に各種の部会を置くことができる。部会長は、会長がこれを任命する。

- (経費)

第12条 本会の経費は、会費、補助金、その他をもってこれにあてる。

(会計年度)

第13条 本会の会計年度は、毎年6月1日に始まり、翌年5月31日に終わる。

(慶弔)

第14条 会員並びに関係者の冠婚葬祭等に際しては、会長は役員と相談し、金品等を贈ることができる。

(付則)

この規約は、平成6年8月2日より施行する。

平成 7年6月23日	一部改正
平成11年6月25日	一部改正
平成13年6月22日	一部改正
平成16年6月25日	一部改正
平成20年7月24日	一部改正
平成22年7月 1日	一部改正
平成23年7月 5日	一部改正
平成24年7月 3日	一部改正
平成28年7月 6日	一部改正

第11号様式の10（第5条関係）

政務活動記録簿（年会費負担）

会派・議員名 中野雅史

年月日	令和3年4月9日		
年会費名	奈良ヒューライツ議員団（年会費）		
相手方	奈良ヒューライツ議員団		
年会費支払目的	議員活動の為の情報収集 議会での質問に役立てる為		
按分率の説明	按分率 100%		
活動内容等 ※年会費支払いの効果を明記のこと	<p>◆本会の活動内容 あらゆる差別撤廃に向けた人権問題の講演会・研修会・会報誌の発行等</p> <p>◆本会の活動頻度 年4回開催</p> <p>◆参加者の状況 地方議員 議会や、議員活動に役立てている。</p>		
経費	項目	金額	内容
	年会費	30,000 円	講演会、研修会、会報誌
合計 30,000 円			
備考	添付資料：会規約		

注 年会費支払いの規約や会報の表紙等を添付してください。

奈良ヒューライツ議員団 規約

- 第1条 本会は、奈良ヒューライツ議員団と称し「人の世に熱あれ 人間に光あれ」の水平社精神のもとに活動する部落解放同盟奈良県連合会と連帯し、且つふるさと創生を柱とする活動を目的にします。
- 第2条 本会は、部落差別をはじめあらゆる差別の撤廃及び人権尊重をめざし、人権文化の政策推進につとめ、ふるさと創生のための経済と文化の構築をめざします。そのために政党会派の枠を超えて、議員相互の親睦をはかり政策研究・経験交流を深めます。
- 第3条 本会は、第1条・第2条の主旨に賛同する奈良県内の県・市町村議會議員ならびに元加盟議員の加入をもって構成します。加入承認は会員の推薦に基づき、定例会議で承認します。
- 第4条 本会は、その目的・主旨の会務活動の円滑な遂行のため、総会において下記役員を互選します。任期は1年とします。
- | | | | |
|-------|----|--------|-----|
| 1. 議長 | 1名 | 2. 幹事長 | 1名 |
| 3. 会計 | 1名 | 4. 幹事 | 若干名 |
| 5. 監事 | 2名 | | |
- 第5条 本会の定例会議は総会及び研修等を兼ね、年4回開くこととし、必要に応じて臨時会議、役員会を随時開きます。会議の招集及び総括は議長が行います。
- 第6条 ①本会の会費は年額次のとおりとする。
- | | | | |
|----------|-----|------------|-------|
| 1. 県議会議員 | 3万円 | 2. 奈良市議会議員 | 2万5千円 |
| 3. 市議会議員 | 2万円 | 4. 町村議会議員 | 1万5千円 |
- ②会計年度は2月1日より翌年の1月31日までとします。
- 第7条 本会の運営上の細則は内規とし、都度会議で協議します。
- 第8条 本会は、2002年2月15日より発足します。

【2005年度第1回定例会議（2005年5月10日）で一部改正】

第11号様式の10 (第5条関係)

政務活動記録簿 (年会費負担)

会派・議員名 中野雅史

年月日	令和3年4月30日他		
年会費名	奈良政策研究会・会費(年会費)		
相手方	奈良政策研究会		
年会費支払目的	情報を収集し、議会での質問などに役立てる為		
按分率の説明	按分率 66.6% (懇談会の費用を除いて充当)		
活動内容等 ※年会費支払いの効果を明記のこと	<p>◆本会の活動内容 県政全般に関する講演会・テーマを設定した県外視察など</p> <p>◆本会の活動頻度 年4回開催に講演会開催 他</p> <p>◆参加者の状況 経営者、団体役員、地方議員など 県政に関する情報収集等に役立てた</p>		
経費	項目	金額	内容
	年会費	月 5,220 円	引落手数料 220 円含む
			16.29.40.
			56.68.83
			96.107.
			120.131.
			145.161
※66.6%充当 $3,476 \text{ 円} (\text{月 } 5,220 \text{ 円} \times 66.6\%) \times 12 \text{ ヶ月} = 41,712 \text{ 円} \text{ 充當}$			
備考	添付資料：会規約		

注 年会費支払いの規約や会報の表紙等を添付してください。

奈良政策研究会規約

(名 称)

第1条 本会は奈良政策研究会と称し、主たる事務所を大和高田市永和町
10-26 近畿ビル内に置く。

(目 的)

第2条 本会は奈良県発展に資する政策提言をとおして、安全、安心な
地域づくりを目的とする。

(事 業)

第3条 本会は前条の目的達成のため次の事業等をおこなう。

- (1) 研修会、懇親会の開催。
- (2) 政策提言のための委員会の開催。
- (3) 会報、出版物の発刊及び配付。
- (4) 関係諸団体との連携。
- (5) その他、会の目的達成のため必要な事業。

(構 成)

第4条 本会は規約第2条の目的に賛同する奈良県議会議員、奈良県内の
市町村議会議員をもって構成する。ただし、本会の目的に賛同す
る個人及び法人の入会を認め、賛助会員として各種会合への出席
を認める。ただし、総会での議決権は認めない。

2 本会への入退会は役員会の了承を得るものとする。

(役 員)

第5条 本会に次の役員を置く。

- | | | | |
|---------|----|-----------|----|
| (1) 会長 | 1名 | (4) 政策委員長 | 5名 |
| (2) 副会長 | 3名 | (5) 会計 | 1名 |
| (3) 幹事長 | 1名 | (6) 会計監査 | 2名 |

2 1の役員以外に顧問、参与、相談役を置くことができる。

3 役員は本会の運営を円滑に進めるため役員会を開催する。

(任 期)

第6条 役員の任期は2年とする。ただし再任は妨げない。

(総会)

- 第7条 本会の総会は会員及び役員によって構成される。総会は会長の招集により毎年1回開催する。ただし必要と認めた時は臨時総会を開催することができる。
- 2 総会は会員の新規加入、役員の選出、運営に関する基本事項、規約の改廃、その他本規約の定めのない重要な事項について決定する。
- 3 総会は会員の過半数の出席（委任可）で成立し、出席会員の過半数の同意で議決するものとする。

(運営)

- 第8条 本会の個々の事業運営は役員及び当該事業に関わる会員が行うこととし、具体的な作業は事務局が行うこととする。

(経費)

- 第9条 本会の経費は会費（1口=月額5千円）及び賛助会費（月額1万円）、寄付金、協力金、事業収入、その他の収入をもって充てる。

(会計年度)

- 第10条 本会の会計年度は1月1日に始まり、当該年の12月31日に終わる。

(会計監査)

- 第11条 本会の会計責任者は本会の経理につき、年1回会計監査による監査を受ける。

(その他)

- 第12条 本規約のほか運営に必要な事項は、別に会長が定め総会の承認を経て実施することができる。

付則 本規約は平成16年11月25日から施行する。

11号様式の10（第5条関係）

政務活動記録簿（年会費負担）

会派・議員名 中野雅史

年月日	令和3年7月1日			
年会費名	奈良県校成地方議員懇話会 年会費			
相手方	奈良県校成地方議員懇話会			
年会費支払目的	情報を収集し、議会での質問などに役立てる為			
按分率の説明	按分率 66.6% (懇談会の費用を除いて充当)			
活動内容等 ※年会費支払いの効果を明記のこと	<p>◆本会の活動内容 県政に関する、情報収集、1ヶ月1冊の会報誌</p> <p>◆本会の活動頻度 年2回程度 開催</p> <p>◆参加者の状況 地方議員など</p>			
経費	項目	金額	内容	領収書番号
	年会費	10,000 円	情報交換会、報誌、懇談会	41
合計 10,000 円 $10,000 \times 66.6\% = 6,660$ 円充当				
備考	添付資料：会規約、情報誌			

注 年会費支払いの規約や会報の表紙等を添付してください。

奈良県佼成地方議員懇話会 会則変更新旧対照表

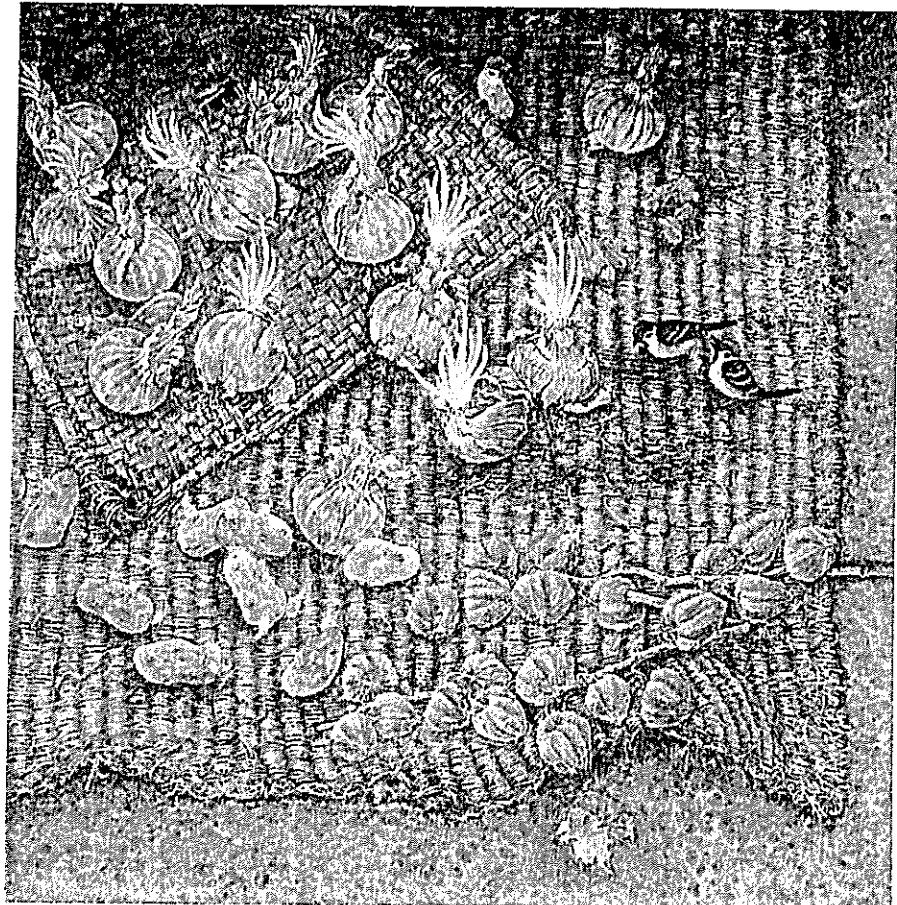
【※下線は変更部分を示す】

現行会則	会則変更案
(名称) 第1条 本会は、奈良県佼成地方議員懇話会と称し、事務局を奈良教会内に置く。 <u>(略称：佼成議員懇話会)</u>	(名称) 第1条 本会は、奈良県佼成地方議員懇話会 <u>(以下「佼成議員懇話会」という。)</u> と称し、事務局を奈良教会内に置く。
(目的) 第2条 本会は、 <u>次に掲げる事項を目的とする。</u> 釋尊の普遍的真理を政治に生かし、立正佼成会の基本理念に基づき、自己の心田を耕し、議員活動を通して広く社会に貢献することを目的とする。	(目的) 第2条 本会は、 <u>釈尊の普遍的真理を政治に生かし、立正佼成会の基本理念に基づき、自己の心田を耕し、議員活動を通して広く社会に貢献することを目的とする。</u>
(活動) 第3条 本会は前条の目的を達成するため、次の諸活動を行う。 <u>1. 釈尊の普遍的真理および政治淨化等、各種研究会の開催。</u> <u>2. 会員相互の親睦並びに立正佼成会との交流を深めるための活動。</u> <u>3. その他、目的を達成するための必要な活動および機関の設置等。</u>	(活動) 第3条 本会は前条の目的を達成するため、次の諸活動を行う。 <u>(1) 釈尊の普遍的真理及び政治への取組み等、各種研究会の開催。</u> <u>(2) 会員相互の親睦並びに立正佼成会との交流を深めるための活動。</u> <u>(3) その他、目的を達成するための必要な活動及び機関の設置等。</u>
(会員) 第4条 本会の会員は、 <u>次に掲げるものとする。</u> 立正佼成会奈良教会が推薦する <u>県会議員および市町村会議員</u> 。 (1) 入会規準 立正佼成会奈良教会の推薦委員会が推薦する有資格者議員で、且つ、 <u>佼成議員懇話会役員</u> が入会を承認する議員。 (2) 退会規準 1. 年会費を1年以上滞納した会員 2. 個人の事情、選挙等で議員資格を喪失した会員 3. 立正佼成会奈良教会推薦委員会が推薦を取り消した会員。	(会員) 第4条 本会の会員は、立正佼成会奈良教会が推薦する <u>県議会議員及び市町村議会議員</u> とする。 (1) 入会規準 立正佼成会奈良教会の推薦委員会が推薦する議員で、且つ、 <u>佼成議員懇話会</u> が入会を承認する議員。 (2) 退会規準 ① 年会費を1年以上滞納した会員 ② 個人の事情、選挙等で議員資格を喪失した会員 ③ 立正佼成会奈良教会推薦委員会が推薦を取り消した会員

(役員) 第5条 本会に次の役員を置く。 <u>1. 会長 1名</u> <u>2. 副会長 若干名</u> <u>3. 幹事 若干名(会計幹事を互選で選出する。)</u> <u>4. 監査 若干名</u> <u>5. 顧問 若干名</u>	(役員) 第5条 本会に次の役員を置く。 <u>(1) 会長 1名</u> <u>(2) 副会長 若干名</u> <u>(3) 幹事長 1名</u> <u>(4) 監査 若干名</u> 2. 本会に次の役員を置くことができる。 <u>(1) 相談役 若干名</u> <u>(2) 顧問 若干名</u> <u>(3) 副幹事長 1名</u>
(役員の選任) 第6条 1. 役員の選任は会員の互選とする。 2. 幹事は県議会議員、市町村議会議員の各層をもって構成するを原則とする。	(役員の選任) 第6条 役員は、総会において選任する。 (第2項削除)
(役員の任期) 第7条 役員の任期は <u>2年</u> とする。但し、再任を妨げない。	(役員の任期等) 第7条 役員の任期は <u>1年</u> とする。但し、再任を妨げない。
(役員の職務) 第8条 1. 会長は本会を代表し、会務を統括する。 2. 副会長は、会長を補佐し、 <u>会長支障ある時はその職務を代行する。</u> 3. 幹事は本会の運営に係わる業務を掌握する。 4. 監査は本会の活動状況 <u>および会計</u> を監査する。	(役員の職務) 第8条 会長は本会を代表し、会務を総理する。 2. 副会長は、会長を補佐し、 <u>会長に事故あるとき、又は会長が欠けたときは、その職務を代行する。</u> 3. 幹事長は本会の運営に係わる業務を掌理する。 4. 監査は本会の活動状況 <u>及び会計</u> を監査する。 5. 相談役及び顧問は、本会の運営について、必要に応じて意見を述べる。 6. 副幹事長は、幹事長を補佐し、幹事長に事故あるとき、又は幹事長が欠けたときは、その職務を代行する。
(相談役) 第9条 本会に立正佼成会推薦の相談役を置く。	(相談役) 第9条 本会に立正佼成会推薦の相談役を置くことができる。
(総会) 第10条 1. 総会は会員を以て構成し、毎年	(総会) 第10条 総会は会員をもって構成し、毎年1回開催する。但し、必要があるときは、

<p>1回開催する。但し、必要があるときは、会長が、<u>臨時に召集</u>することができる。</p> <p>2. 総会では、次の事項を審議する。決議は出席会員の過半数の同意を以て決する。</p> <ul style="list-style-type: none"> (1) 活動報告および収支決算の承認。 (2) 活動計画および収支予算の承認。 (3) 会則の変更に関する事項。 (4) 役員の選任および承認に関する事項。 (5) その他本会の運営上重要な事項。 	<p>会長が臨時に招集することができる。</p> <p>2. 総会では、次の事項を審議する。決議は出席会員の過半数の同意をもって決し、可否同数のときは、議長の決するところによる。</p> <ul style="list-style-type: none"> (1) 活動報告及び収支決算の承認 (2) 活動計画及び収支予算の承認 (3) 会則の変更に関する事項 (4) 役員の選任に関する事項 (5) 会員の入会の承認に関する事項 (6) その他本会の運営上重要な事項
<p>(経費)</p> <p>第11条</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 本会の経費は、年会費および臨時会費、その他の収入を以てあてる。 2. 会費の額は、年会費10,000円とする。 	<p>(経費)</p> <p>第11条 本会の経費は、年会費および臨時会費、その他の収入をもってあてる。</p> <p>2. 会費の額は、年会費10,000円とする。</p>
<p>(会計年度)</p> <p>第12条 本会の会計年度は、毎年4月1日に始まり翌年3月31日に終わる。但し、設立年度については、設立の日から平成12年3月31日までとする。</p>	<p>(会計年度)</p> <p>第12条 本会の会計年度は、毎年4月1日に始まり翌年3月31日に終わる。但し、設立年度については、設立の日から平成12年3月31日までとする。</p>
<p>付則</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ この会則は平成11年11月22日から施行する。 ○ この会則は平成19年6月4日追加・改訂会則を施行する。 ○ 議員資格を喪失した者でも、立正佼成会奈良教会推薦委員会が、本人の政治活動に期待し、佼成議員懇親会が承認すれば、オブザーバーとして議員懇親活動への参加を可能とする。 	<p><u>附 則</u></p> <p>1. この会則は平成11年11月22日から施行する。</p> <p><u>附 則</u></p> <p>1. この会則は平成19年6月4日追加・改訂会則を施行する。</p> <p>2. 議員資格を喪失した者でも、立正佼成会奈良教会推薦委員会が、本人の政治活動に対する意向を踏まえて推薦し、佼成議員懇親会が承認すれば、オブザーバーとして佼成議員懇親会活動への参加を可能とする。</p> <p><u>附 則</u></p> <p>1. この会則は、平成23年7月11日から施行する。</p>

俊成



会長法話
原点に帰ろう

やくしん

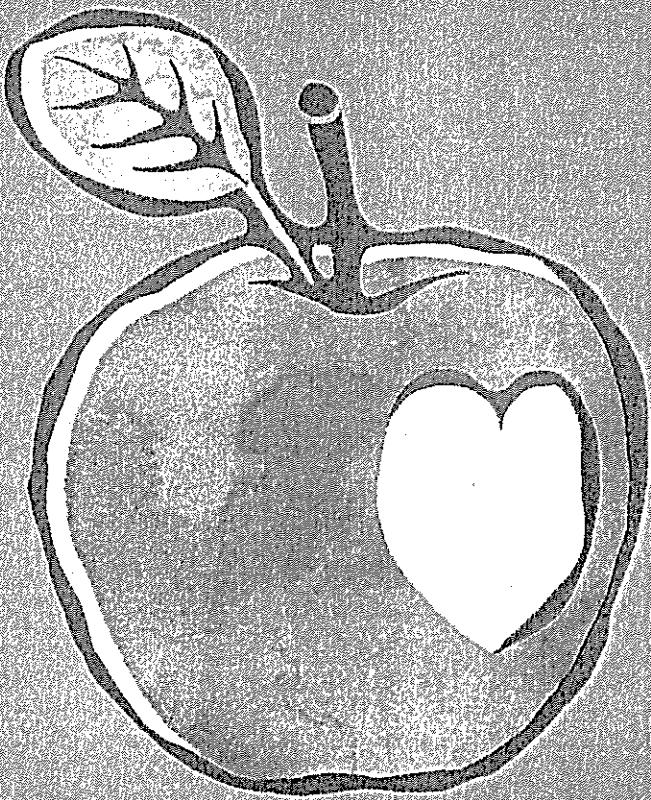
Yakushin

2021

10

特集

介護を支える



開祖とまご法話

会長先生法話録

音楽ノート

おとぎ話から法話

経営に生きる 経営に活かす

ことばの深淵

宣公先生(山本一郎先生)

失敗も仏の詮法ですねん

轟の回船師(大河内和也)

やくしん問答

恩田聖徹(株式会社人間力研究所代表取締役社長)

本ページ削除
令和4年7月25日
中野雅史

11号様式の10 (第5条関係)

政務活動記録簿 (年会費負担)

会派・議員名 中野雅史

年月日	令和3年9月3日		
年会費名	世界平和連合奈良県連合会 年会費		
相手方	世界平和連合奈良県連合会		
年会費支払目的	情報を収集し、議会での質問などに役立てる為		
按分率の説明	按分率 100%		
活動内容等	<p>◆本会の活動内容 世界情勢の動き、1ヶ月に2冊の情報誌</p> <p>◆本会の活動頻度 年4回程度の講演会開催 他</p> <p>◆参加者の状況 地方議員、及び民間人団体などの参加</p> <p>情報収集し、政務活動に役立てた</p>		
※年会費支払いの効果を明記のこと			
経費	項目	金額	内容
	年会費	36,000 円	講演会 情報誌
	合計 36,000 円		
備考	添付資料：会規約、情報誌		

注 年会費支払いの規約や会報の表紙等を添付してください。

オハーツ削除
令和4年7月25日
中野雅之

世界平和連合奈良県連合会規約

第1章 総則

第1条(名称)

本会は世界平和連合奈良県連合会と称する

第2条(事務所)

本会は事務所を奈良県に置く

第2章 目的及び活動

第3条(目的)

本会は、人間の尊厳、家庭倫理、健全な国家、人類一家族世界を希求し、戦争や貧困、疾病、犯罪、環境破壊、倫理道徳の崩壊など世界が抱える諸問題を解決し、よつて世界平和を実現することを目的とする。この目的達成のために、世界平和を目指すあらゆる人々、団体等と連携し、世界平和の理念を基本として運動を開展する。

第4条(活動)

本会は、前条の目的を達成するため、次の活動を行う

- (1)新しい価値観による世界平和の実現の為のあらゆる活動を推進し、又、かかる目的の為に活動する諸団体の支援・協力をを行う
- (2)世界各国との交流・親善・連帯の為の諸活動を行う
- (3)機関紙の発行及び出版事業
- (4)その他、前条の目的を達成するための必要な事業

第3章 会員

第5条(会員の資格)

会員は、本会の趣旨・目的に賛同し、規約及び諸規定を守る個人及び法人・団体とする

第6条(会員の種類)

会員の種類は次の通りとし、所定の手続きをもって会員とする

- (1)普通会員
- (2)賛同会員
- (3)特別会員

第7条(会費)

(1)各会員は、月会費を納めるものとする

(2)特別の費用を必要とするときは、執行部会で承認を経て、臨時会費を徴収することができる

本ページ削除
令和4年7月25日
野雅子

第8条(退会)

退会しようとする者は、その事由を付して退会届を議長に提出する

第4章 役員

第9条(役員)

本連合会に次の役員を置くことができる

- | | |
|----------|-----|
| (1)議長 | 1名 |
| (2)副議長 | 若干名 |
| (3)理事 | 若干名 |
| (4)本部長 | 1名 |
| (5)事務局長 | 1名 |
| (6)事務局次長 | 若干名 |
| (7)会計 | 1名 |
| (8)会計監査 | 2名 |

第10条(役員の職務)

役員の任務は次の通りとする

- (1)議長は、本会を代表し会務を統括する
- (2)副議長は、議長を補佐し議長に事故ある時、これを代行する
- (3)理事は、諸事項の審議と決議を行う
- (4)本部長は、理事会決議に基づいて会務を執行する
- (5)事務局長は、事務を掌握し統括する
- (6)事務局次長は、事務局長を補佐する
- (7)会計は、経理の任にあたる
- (8)会計監査は、会計事務の監査を行う

第11条(役員の任期)

各役員の任期は3年とする。ただし再任を妨げない

第12条(役員の選任)

- (1)最初の役員は、発起人会あるいは連合会結成準備委員会の議決又は本部の任命によって選任される
- (2)理事は、会員の中より選出し、総会で承認を得る
- (3)本会は、理事会の承認を得て顧問を置くことができる

第5章 組織

第13条(連合会の運営と活動)

本連合会は、世界平和連合本部総会及び本部機関の決定に従い、世界平和連合の目的に沿う活動を自主的に行うと共に、支部を統轄し、組織の拡充・強化を図る

本ページ削除
令和4年7月25日

第14条(支部の設置)

本連合会の承認を経て、市郡町村その他一定の地域を単位として、支部を置くことができる

第15条(支部の運営と活動)

支部は、本連合会総会及び機関の決定に従い、本連合会の目的に沿う活動を自主的に行うと共に、組織の拡充・強化を図る

第6章 機関

第16条(総会)

- (1) 総会は、本会の最高決定機関である
- (2) 総会は、通常、年1回議長が召集する。但し、議長は必要と認めた時、臨時総会を召集することができる
- (3) 総会は、連合会の役員ならびに連合会の所属する支部役員によって構成する
- (4) 総会は、その構成員の2分の1以上の出席(委任状を含む)を得て成立し、議事は出席者の過半数で決し、可否同数の時は議長が決定する

第17条(内容)

- 総会は、次のことを議決・承認する
- (1) 活動計画と予算案
 - (2) 活動報告と決算報告
 - (3) 監査報告
 - (4) 規約の改廃及び組織の変更
 - (5) 役員の選出
 - (6) その他、本会の運営に関する重要事項

第18条(種類)

本会は、円滑な運営をするために、理事会・役員会・各部会を置くことができる

第19条(構成)

- (1) 理事会は、理事及び監査をもって構成する
- (2) 役員会は、本部役員をもって構成する

第20条(開催)

役員会は、必要に応じて議長が召集する

第7章 資産及び会計

第21条(会計年度)

本会の会計年度は、1月1日に始まり、その年の12月31日をもって終わる

第22条(運営資金)

本会の運営資金は次に挙げるものをもって構成する

- (1) 会費

木へッジ削除
令和4年7月25日
野雅子

(2)特別会費

(3)寄付金

(4)その他の収入

第23条(財産管理)

本会の財産は、議長が管理する

第8章 その他

第24条(除名)

会員が本会の名誉を傷つけ、またはこの会の目的に反する行動があった時、理事会の決議を経て議長が除名することができる

附則

本規約は2010年8月29日によりこれを施行する

SEKAIISHISO

本ページ削除
令和4年7月25日

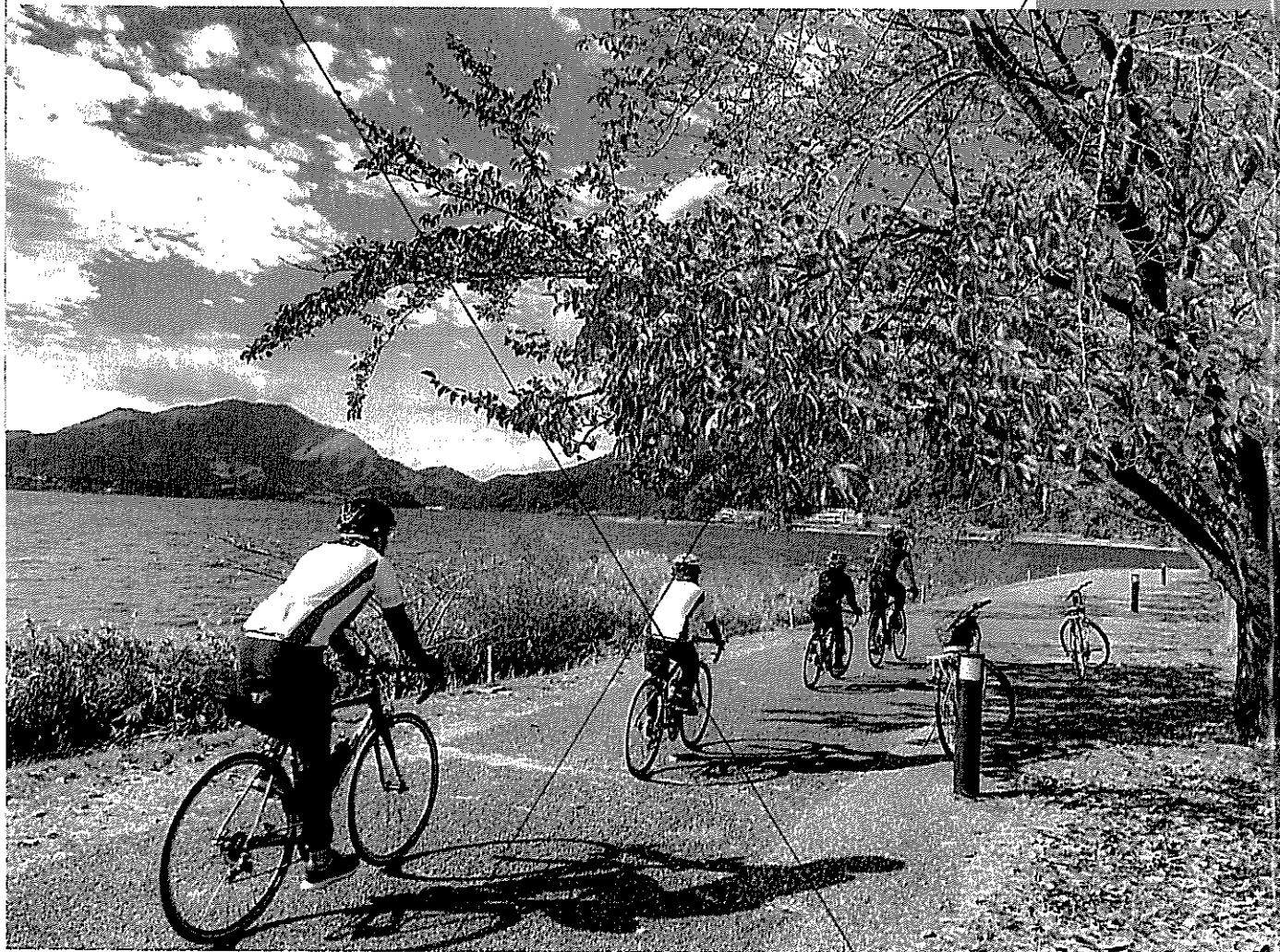
平野雅史

世界思想

平和大使運動を推進するオピニオン情報誌

10
2021
Vol.31

第3号第7月(夏季31号)
2021年10月10日発行
(体10日発行)



特集

迫りくる台湾有事 どうする日本

カバーストーリー

ILC(国際指導者会議)2021 ISCPセッション | 元台湾副總統・呂秀蓮氏

日台韓連携でソフトパワー強化を

オペーン前院
令和4年7月25日
新穂

令和3年(2021年)9月20日発行(毎月20日発行)通巻417号

月刊ビューポイント【ダイジェスト版世界日報+】

Viewpoint

10

October 2021

中国が新たなICBM格納施設—核弾頭 最大4000発
中国が農地買収を加速—米議会 食糧安保への警戒

韓国大統領選と北東アジア情勢 高まる「政権交代」への期待 特説 西野純也/陳昌洙

ビル・ガーツの眼 | 中国 偽文書拡散—コロナ発生源工作
米陸軍士官学校でマルクス主義授業
アフガン政権崩壊 タリバン 各部族に根回しか 涼美堅持
【アメリカ保守論壇】アフガンの惨事招いた米政権 マーク・ティーセン
米国で警官が大量離職 凶悪犯罪急増の要因に

日台連携強化で尖閣守れ 矢野義昭

ウイグルでの強制労働関与否定 取引指摘された日本企業 本紙取材に回答
【地方創生・少子化対策 首長は挑む】小林信保 大月市長

コロナ禍に問う 日本人の死生観 瑞田信弘

山を守り 山に生きる
—長野県・木曽地域—
シリーズ 日本遺産



陸海空3自衛隊元トップが提言
座談会 大串康夫 洗堯 吉庄幸一 木下義昭

第11号様式の5 (第5条関係)

政務活動記録簿 (広報紙の発行・発送等)

会派・議員名 中野雅史

年 月 日	令和4年3月23日他			
表題と発行部数	中野雅史県政報告 18000部			
対象者	大和郡山市内部			
配布方法	郵便等			
発行目的	県政報告を行い意見要望等を求める			
按分率の説明	按分率 95%その理由 (政務活動以外の内容を含むため)			
内容	議会報告 来年度予算			
編集・制作・ 発送等に要した 経費	項目	支払先	金額	金額の積算
	製作、編集 印刷代	(株) 大和政 策通信社	277.354	18.000部 149
	郵便代	日本郵便	1.475.515	17359部 155
	宛名シール 貼付け、宛 名シール印 刷代	(株) コシノ	186.904	156
	※ 95 %充当 合計 1,939.773 円			
備考	添付資料 :			

料金別納
郵便

郵便区内特別

今度の県議会活動報告

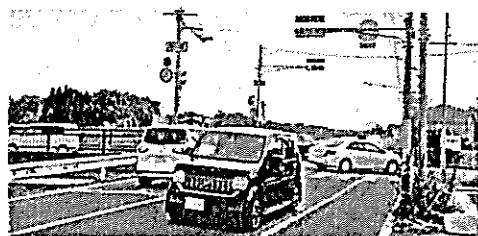
県民の安全確保、都市計画見直しなど提案

奈良県議会議員の中野雅史は、今年度の県議会活動の中、慢性的な渋滞を引き起こし、安全性にも課題がある大和郡山市の「小泉交差点」の右折レーンと歩道の設置を提案。県は今年度、市と共同で事業化を決めました。また「まほろば健康パーク」や首都圏で奈良の魅力を発信する「奈良まほろば館」のさらなる魅力向上や、企業誘致のための柔軟な都市計画の区域区分の見直しなどを提案しました。今年度の県議会活動をご報告いたします。

露の軍事侵攻停止求め、全会一致で非難決議可決

ロシアによるウクライナへの軍事侵攻を受けて奈良県議会は「深刻な国際法違反であり、国際秩序の根幹を揺るがし、国際社会の平和と安全を大きく損なうもので、断じ

て容認することはできない」として、ロシアに対して即時の攻撃停止などを求める決議を全会一致で可決しました。



4件発生。また、中学校や商業施設が立地する南北方向の道路においては、歩道が途切れた状態となっている」と説明。

写真=郡山市小泉町にある「小泉交差点」は1日当たり東西方向で1万台、南北方向で7000台の交通量があり渋滞対策が求められます。奈良市や大和郡山市の中心街から国道25号、法隆寺方面などに向かう多くの車両が利用しており、交差点の南北方向には右折車線がないことから、より渋滞が発生しています。渋滞を解消し、スマートで安全な交差点にするためにも、右折車

線や安全な歩道の設置を含めた交差点の改良工事をいち早く進めていくべきだと提案し、県の考えをただしました。

県は「小泉交差点は平成25年に地域の主要渋滞箇所に位置付けている。平成29年の調査では、交差点南側で最大150m、北側で最大180mの渋滞長が確認されている。交通事故については過去5年間で、右折車両が絡むものだけで人身事故が2件、物損事故が

これらを受け県は、交差点の南北方向の右折レーンと歩道を設置する交差点改良を今年度に事業化。交差点の南側は県事業、北側は市の事業になります。引き続き大和郡山市と連携し、小泉交差点の渋滞解消と安全確保が早期に図れるよう取り組んでいくと県から答弁がありました。



子供は国の宝 お年寄りは国の財産

まちづくり、国づくり、それは人づくりです。

中野 雅史

野まさふみ事務所

639-1027 大和郡山市池之内町461-3
TEL 0743-54-3300 FAX 0743-54-3305
info@nakano-masaharu.com

この県議会活動報告の紙面は、これまでに中野雅史に対して県政のご意見・ご要望をいただいたり、ご紹介いただくなど、ご縁を頂戴した方々にお送りさせていただいています。宛名、住所のご変更などがございましたら、まことにお手数ですが、当事務所までご連絡いただけますと幸いです。

新型コロナウイルスに罹患された県民の皆さんに心よりお見舞い申し上げ、1日も早いご回復を祈念申し上げます。引き続き県の感染症対策が効果的かつ実効性のある取り組みとなるよう、提案・提言を通じて皆さまの健康に寄与すべく尽力いたします。

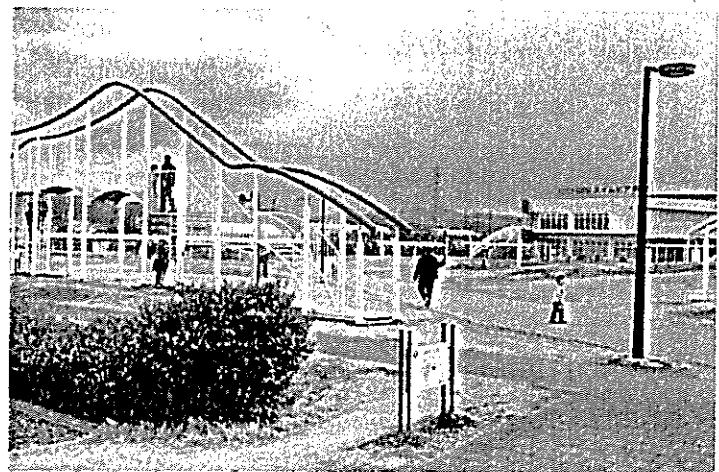
「まほろば健康パーク」公園の魅力向上 本格的な子どもの遊び場へ

競泳プールやフィットネススタジオ、ジムをはじめ、テニスコート、軟式野球場、ファミリープールの施設を備える「まほろば健康パーク」=写真=は、県初のPFI手法（民間の資金や経営能力を活用した施設運営）でリニューアル整備を行い、平成26年度から利用を開始し、年間33万人の利用者があります。

特に競泳施設の「スイムピア奈良」は、世界を代表するトップアスリートや、東京オリンピックの日本代表選手をはじめ、国内外から多くの選手が訪れています。公園のさらなる魅力の向上の具体的構想と、それに伴う交通網の整備について荒井知事に質問しました。

荒井知事は、公園の南側に未利用となつてている浄化センターの8・5haくらいの緩衝地帯が残されている。このまほろば健康パークを県営公園初の本格的な子どもの公園として拡張整備し、より多くの家族の皆さんに楽しんでいただけるように、検討を進めていく」と答弁。「県には動物園、水族館、遊園地などがない状況で大変さみしい限り。このため子どもの大規模な遊び場をもっと造っていきたいと考えを明らかにされました。

また、公園の近隣にあって現在施設整



備を計画している中央卸売市場エリアにも、子どもの遊び場やこども食堂を作りたい」とし▼まほろば健康パーク▼中央卸売市場▼大和平野中央プロジェクトのまちづくり▼奈良歴史文化村一と隣接する県プロジェクトの連携や、交通網の整備に尽力して行く方針を述べられました。

企業誘致へ尽力 都市計画線引きの柔軟性を提案

企業誘致と都市計画についても一般質問を行いました。「地域を最もよく知る市町村が主体となって計画を定め、京奈和自動車道インターチェンジ周辺など、ポテンシャルの高い市街化調整区域で企業のニーズを受け止め、県が区域区分の見直しのタイミングについて柔軟に対応し、産業基盤づくりのスピードアップを図る必要があるのではないか」と質問しました。

か」と提案しました。

県は「これまで大阪のベッドタウンとして発展してきたが、経済の自立、とりわけ雇用の創出や消費の拡大が喫緊の課題で、これらに対応し、持続可能な地域社会を実現していくためには、区域区分の方針が重要な要素の一つであると考えている」と答弁。

「区域区分は10年に1度の一斉見直しを

基本としてやってきたが、個別に土地利用計画の実現性などを勘案し、確実性のあるものから適切な時期に変更するなど、地域の発展に資するよう柔軟に対応していく必要があると考えている」と考えを明らかにされました。

また市街化区域内で未利用地が多く発生している地区などは、市街化調整区域への変更、いわゆる「逆線引き」を行っていく必要もあるとし、地域で主体的に計画を立てる「ボトムアップ型のまちづくり」が必要になり、市町村との意識共有や連携、支援に努めていくとの説明がありました。

子どもを守るために SNS利用の危険性 中高生に発信

SNS利用を通して中高生が性犯罪に巻き込まれかねない事例が全国で相次いでいることを受け、その危険性を中高生に発信し、自身を守るために教育的取り組みが必要とし、県教育委員会の見解をたたしました。

県教委からは、「事例を通した講習会の実施により、情報モラルの一層の高揚を図るとともに、情報科、公民科を核として、SNSの利用において適切で責任ある行動規範を育むためのデジタル・シティズンシップ教育を取り組んでいきたい」との答弁がありました。

東京・まほろば館リーフlets
さらなる奈良の魅力発信を



荒井知事は「新拠点の物販、レストラン、情報発信の機能を一体的に活用することで、奈良のファンづくりと県内への誘客、県产品等の販路開拓などを促進していく」と答弁。

レストランについては、県産食材をふんだんに使った上質の料理を提供、食材本来のおいしさを伝えるとともに、奈良の食のイメージを変えてもらおうと「うまいものなしの奈良からうまいものたくさんの中良」にイメージチェンジを図ると述べられました。



第11号様式の6（第5条関係）

政務活動記録簿（ホームページの開設等）

会派・議員名 中野雅史

年月日	令和3年4月5日 他			
表題	県政報告ホームページ			
対象者	インターネット利用者			
開設目的	適宜、議会報告等を行い意見・要望を求める			
按分率の説明	按分率 50% その理由（地域活動の記事・政党へのリンクなど）			
内容	議会活動報告 県民への意見募集 県政課題の紹介等			
ホームページ制作等に要した経費	項目	支払先	金額	金額の積算
	ドメイン・サーバー利用料	(有)ピュアネット	25,740円	7,800×1.1 ×3ヶ月分
	"	"	25,740円	7,800×1.1 ×3ヶ月分
	"	"	25,740円	7,800×1.1 ×3ヶ月分
	"	"	25,740円	7,800×1.1 ×3ヶ月分
※ 50 %充当 合計 $102,960 \times 50\% = 51,480$ 円				
備考	ホームページアドレス： http://www.nakano-nara.com 添付資料 契約書			

注 ホームページ制作・保守費用の契約書等を添付してください。



ホームページ保守業務委託契約書

中野まさみ事務所(以下「甲」という)と有限会社ピュアネット(以下「乙」という)は、業務委託契約(以下「本契約」という)を次のとおり締結する。

第1条 委託業務

1. 甲は、毎月のホームページ保守業務(以下「本業務」という)を乙に委託し、乙はこれを受託する。ただし、下記以外の内容については委託の範囲外とする。
 - (1) 乙によって制作した甲のホームページをホスティングする業務。
 - (2) ホームページデータの保全(バックアップ・リストア)のための作業。
 - (3) ホームページのアクセス解析およびこれに基づいた改善提案と報告作業。
 - (4) 甲の依頼に応じて、月当たりA4に換算して1頁以内のホームページ更新作業。
2. 甲は、乙が本業務を遂行するに際して、必要な協力をを行う。

第2条 委託料

1. 甲は乙に対し、本業務の対価として月額金7,800円(税別)を支払う。
2. 料金の支払条件は、月末締め翌月末日銀行振込とし、甲は乙が指定した銀行口座に振り込んで支払う。振込手数料は乙の負担とする。ただし、乙が見積書にて料金の支払い条件を別途明示している場合は、見積書の記載を優先する。

第3条 契約期間・契約更新

1. 契約期間は、平成26年4月1日から平成年27月3日31日までとする。
2. 契約期間満了日の1ヶ月前までに、甲乙いずれからも何ら申し出のないときは、本契約と同一の条件でさらに12ヶ月間更新するものとし、以後同様とする。

第4条 再委託の制限

乙は、本業務を第三者に再委託してはならない。但し、甲が承諾したときは、その限りでない。

第5条 通知

1. 一方から他方への通知は、電子メールまたは文書等、社会通念上適当と判断される通信手段により行うものとする。
2. 前項の規定に基づき通知を電子メールにより行う場合には、当該通知はインターネット上に配信された時に配信されたものとする。
3. ただし、本契約を変更または解除する必要が生じた場合には、前項の規定にかかわらず、文書により通知するものとする。

第6条 知的所有権

1. 本契約に基づくホームページ保守作業に必要なHTMLデータ、および画像データ、スクリプト等の一切の制作物(以下「制作物」という)に関する所有権は乙に帰属する。甲が提出した仕様書、テキスト原稿、画像等に関する所有権は甲に帰属する。

2. 制作途中に制作案等の用途に使用して、納品物として採用されなかつた制作物に関する所有権及び使用権は乙に帰属する。
3. 乙は、甲が制作物をインターネット上に公開する目的で使用することを許諾する。
4. 乙は、甲が制作物をインターネット上の公開またはコンテンツの維持の目的で改変することを許諾する。
5. 甲が制作物を上記 3 の目的以外で使用する場合には乙の許可を得なければならない。この場合、乙は甲に対して、乙が使用を許可する時点で提示した著作権料を請求することができる。
6. 乙は、制作物を自らが制作したものであると公開することができる。
7. 甲は、乙の文書による同意なしに上記 2 および 3 で定める制作物の使用権、改変権を第三者に譲渡、移転、またはその他の処分を行うことはできない。

第 7 条 責任制限

乙は、制作物自体または制作物の使用から直接的または間接的に生じたいかなる損害についても、乙に故意または重大な過失がある場合を除いては、一切責任を負わない。また乙が責任を負う場合でも、制作代金のうち該当部分の金額を超えて責任を負わない。

第 8 条 禁止行為

甲及び乙は、以下に該当する行為をしないことを承諾するものとする。なお、いずれか一方が下記に反した行為を行った場合、あるいは下記に反する行為を行う恐れがあると相手方が判断した場合、相手方は、相当な期間を定めて催告の上、本契約を解除することができる。

1. 相手方または第三者の著作権その他の知的財産権を侵害しまたは侵害するおそれのある行為。

2. 相手方または第三者を誹謗中傷し、または名誉を傷つけるような行為。

3. 相手方または第三者の財産、プライバシーを侵害し、または侵害するおそれのある行為。

4. 公序良俗に反する内容の情報、文書および図形等を他人に公開する行為。

5. 法令に違反するもの、または違反するおそれのある行為。

6. その他相手方が不適切と判断する行為。

第 9 条 期限の利益の喪失について

甲に次の各号のいずれかに該当する事実があった場合、甲は乙に対する債務の一切の期限の利益を喪失し、乙は催告することなく利用契約を解約することができるものとする。

1. 本契約に基づく制作代金の支払いを遅延したとき及び履行しないとき。
2. 支払いの停止、又は破産、民事再生手続き開始、会社更生手続き開始、会社整理開始、もしくは特別清算開始の申し立てがあったとき。
3. 振り出した手形、又は小切手が不渡りとなったとき。
4. 第 8 条の禁止行為を行なったとき、その他本契約に違反したとき。
5. 甲としての地位が失われたとき、又は不明となったとき。

第 10 条 条項の無効について

万が一、裁判所によって本契約の各条項が無効、違法または適用不能と判断された場合においても、当該条項を除く他の条項の有効性、合法性、および適用可能性には、なんらの影響や支障が生じるものではない。

第 12 条 機密保持

甲および乙は、本基本契約または個別契約に関連して知り得た相手方または相手方の顧客の技術上、販売上その他業務上の機密を、本基本契約の存続期間中はもとより本基本契約終了後といえども第三者に漏洩してはならないものとする。

第 13 条 準拠法について

本契約に関する準拠法は、日本法とする。

第 14 条 有効期間

1. 本契約の有効期間は、本契約締結の日から委託業務が終了するまでとする。
2. 本契約と関連することを明示した個別契約が本契約の失効時に存続している場合については、前項にかかわらず、本契約が当該個別契約の存続期間中効力を有するものとする。

第 15 条 協議および管轄裁判所について

1. 本契約に定めのない事項および利用契約に関して甲と乙との間で問題及び疑義を生じた場合には、法令、商習慣等によるほか甲乙協議の上、信義誠実の原則に基づき円満に解決をするものとする。
2. 本契約に関して訴訟が必要な場合は、奈良地方裁判所を第一審の専属合意管轄裁判所とする。

本契約締結の証として、本書2通を作成し、甲乙それぞれ各1通を保管する。

平成26年3月20日

甲 奈良市淀川町461-3

○野猪守

乙 奈良市疋田町2-4-10

有限会社ピュアネット
取締役 山藤秀樹
2013年3月20日

令和3年度分事務所状況報告書

会派・議員名 中野 雅史

①政務活動事務所	<input type="checkbox"/> 自宅 <input checked="" type="checkbox"/> 自宅以外
②所在地	住所 大和郡山市池之内町 461-3 電話 0743-54-3300 延べ床面積 39.67 m ²
③他用途との兼用	<input type="checkbox"/> 無 <input checked="" type="checkbox"/> 有 ■後援会の事務所 <input type="checkbox"/> 政党事務所 <input type="checkbox"/> その他 ()
④所有区分	<input type="checkbox"/> 自己又は配偶者、3親等以内の親族、同一生計者の所有 <input checked="" type="checkbox"/> 賃貸物件 (賃貸借契約先 関西興産株式会社) 所有者 <input type="checkbox"/> 第三者 <input checked="" type="checkbox"/> 自己・同一生計者が経営する法人 (登記簿の目的に不動産の賃貸有) <input type="checkbox"/> 自己・同一生計者が経営する法人 (登記簿の目的に不動産の賃貸無)
⑤按分率の考え方	<input checked="" type="checkbox"/> 使用実態 (使用面積又は使用時間による) <input checked="" type="checkbox"/> 事務所全体面積 39.67 m ² (a) うち政務活動使用面積 19.835 m ² (b) <input type="checkbox"/> 事務所使用時間 時間 (a) うち政務活動使用時間 時間 (b) (b) / (a) = 19.835 / 39.67 → 按分率 1 / 2
⑥事務所賃借料の計上	<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 按分率 / (按分率の考え方 :)
⑦駐車場代の計上	<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 来客専用 按分率 / <input type="checkbox"/> 来客兼用 按分率 / (按分率の考え方 :)
⑧光熱水費・維持管理費の計上	<input type="checkbox"/> 無 <input checked="" type="checkbox"/> 有 按分率 1 / 2 (按分率の考え方 : 後援会事務所と面積按分)
⑨備考	

注 賃貸借 (事務所・駐車場) の場合は、別途契約書を添付してください。